

腰椎の除圧術を受けられる患者さんへ

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/	/	/	/	/	
経過	入院日 手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4～6日目	術後7日目	術後8日目～退院日
目 標	手術を受ける準備ができる。 		痛みがコントロールできている。 創部の出血や感染徴候がない。 安静を守ることができる。	歩くことができる。					退院後の生活の注意点を 知っている。
処 置	弾性ストッキングのサイズをはかります。	朝6～7時に浣腸をします。 入れ歯や貴金属類はすべてはずします。 弾性ストッキングを履きます。 看護師と一緒に手術室へ行きます。	適宜、血圧、体温、脈拍を測ります。 創部に管が入ります。 酸素吸入をします。 心電図モニターを装着します。	創部の確認をします。 心電図モニターをはずします。	創部の管の出血量が少なくなったら管を抜きます。 歩行の状態に応じて弾性ストッキングを脱ぎます。				退院までに創部の保護剤をはがします。
点 滴		手術室で点滴をします。			経過に問題がなければ点滴を終了します。				
お 薬	普段飲んでいる薬を確認しますので、看護師に渡してください。	朝、指定された薬のみ少量の水で飲んでください。 		痛み止めの内服薬が開始になります。 持参薬は、医師の許可があれば内服を再開します。 					
検 査	採血			採血 				採血 レントゲン	
食 事	夕食のときに術前飲料水が出ます。 22時以降は何も食べないでください。	食事はとれません。指定の時間まで術前飲料水を飲むことができます。 □ 午前手術 ⇒ 朝7時まで □ 午後手術 ⇒ 朝9時まで	帰宅して6時間後から水が飲めるようになります。うがいはできませんので看護師にお知らせください。 	経過が問題なければ、朝から食事が開始になります。 					
活 動 安静度	制限はありません。 		ベッド上で安静に過ごし、起き上がることはできません。 必要時、体の向きを変えますので、看護師にお知らせください。	状態に合わせて、車椅子・歩行器・杖での歩行練習を行います。 医師の指示で、コルセットを装着する場合があります。    					
排 泄	制限はありません。		尿の管が入り、自然に尿が排出されます。排便時はベッド上になるので、看護師にお知らせください。	車椅子や歩行器でトイレへ行けるようになれば尿の管を抜きます。 尿の管が抜けた後はトイレに行くことができます。			制限はありません。		
清 潔	シャワー浴 	お化粧やマニキュアは除去してください。		温かいタオルで身体を拭きます。			創部を保護してシャワー浴ができます 		
説 明 指 導	看護師から入院生活や手術経過について説明します。 同意書を確認し、お預かりします。外来で手術同意書が渡されていない場合は、入院後に医師から説明があります。	ご家族は手術開始予定の1時間前までにお越しください。	医師からご家族に手術経過、 の説明があります。  痛みや吐き気などがある場合は、我慢せずに看護師にお知らせください。						午前中に退院です。 退院の書類をお渡しし、次回外来予約と退院手続きの説明をします。



コルセットがある方は、退院後も必ず装着してください。
発熱や痛みが強くなるなどの症状がある場合は、外来にご連絡ください。

済生会横浜市東部病院 整形外科 2025年3月6日作成